

令和7年泉佐野市12月定例市議会 一般質問通告書

◎公明党泉佐野市会議員団代表 辻 中 隆 議員

1. 資産運用について
 - (1) 資産運用による財源創出について
2. 防災について
 - (1) 防災訓練について
 - (2) 消防活動について
3. 自転車の交通安全対策について
 - (1) 新制度及び交通マナー周知の広報について
4. 障がい者支援について
 - (1) 「災害支援用バンダナ」グッズの導入について
 - (2) 字幕表示システム装置の導入について
5. 教育について
 - (1) 不登校児童への支援について
6. 人材確保について
 - (1) 専門分野における人材確保、技能取得に係る総合的支援策の導入について

◎大阪維新の会泉佐野市会議員団代表 新 田 輝 彦 議員

1. 教育について
 - (1) 学力向上について
 - (2) 教科書について
2. 観光について
 - (1) 本市内のホテルの状況について
 - (2) 民泊について
3. 防災について
 - (1) 園、学校での避難訓練について
4. 住宅について
 - (1) 空き家の現状について
 - (2) 建築可能な条件について
5. 国際ビジネス促進業務について
 - (1) 目的と現状について

◎自由民主党泉佐野市会議員団代表 西 野 辰 也 議員

1. 入札制度について
 - (1) 建設工事に係る入札参加資格について
2. 猫対策について
 - (1) PDCAに則った住民主体の猫対策について
3. 未来の農業について
 - (1) 未来の農業（慣行栽培と有機栽培）に対する都市計画と泉佐野独自の有機栽培規格について
4. 一次避難所について
 - (1) 町会館や自治会館を一次避難所としての利用について

◎チーム泉佐野創生代表 野 口 新 一 議員

1. 要介護認定の審査手続きについて
 - (1) 再審査の手続きについて
2. 単身高齢者世帯への支援について
 - (1) 病気や日常生活で頼れる支援について
 - (2) 配食サービスはできないか
3. 市街化調整区域について
 - (1) 土地の売買・家屋の建て替えは可能か
4. 第3次地域福祉活動計画について
 - (1) 地域福祉の担い手、支え手をどう増やすのか
 - (2) 次期策定に向けて

◎新緑未来代表 布 田 拓 也 議員

1. 20年後の泉佐野市を見据えた市民の声の活用のあり方について
 - (1) AIの活用とオープンデータ化の可能性
2. 20年後の泉佐野市を見据えた教育・人づくりへの重点的投資について
 - (1) 子供と教育現場の現状認識及び投資の必要性
3. 20年後の泉佐野市を見据えた住民自治と地域経済のあり方について
 - (1) 「配る」より「仕掛けづくり」を重視した「さのぼ」の活用

◎ 岡 田 昌 司 議員

1. 終活支援について
 - (1) エンディングプラン・サポート事業について
2. 災害浸水対策について
 - (1) 土のうの運搬支援について
3. 福祉タクシー券について
 - (1) タクシー券の交付枚数の拡充について

◎ 中 藤 大 助 議員

1. 空き家対策について
 - (1) 「特定空き家」の管理方法と今後の対策について
2. 障がい者対策について
 - (1) 点字ブロックについて

◎ 中庄谷 栄 孝 議員

1. 国勢調査について
 - (1) 国勢調査員の業務について
 - (2) 調査結果について
2. 泉佐野市の観光促進について
 - (1) 駅前表示の観光マップについて
 - (2) 観光周遊バスについて
3. 塾代助成事業について
 - (1) 所得制限緩和後の申請状況について

◎ 中 村 慎 作 議員

1. これまでの教育施策を踏まえた市独自の教職員加配について
 - (1) 支援学級を含めた学級編成など市独自加配について
 - (2) 教育投資のブランド化と移住促進への活用について
2. 旧市街の将来ビジョンと地域課題への対応について
 - (1) 民泊や人口流入による環境変化への対応について
 - (2) 土丸栄線の道路名による地域ブランディングについて